

西小だより

よく考え 仲間とともに やりぬく子

磨き高まり合う姿

校長 水野 聡

6月は1年間の学校生活の前半の中で落ち着いて授業や行事等に取り組める時です。特に授業については、4～5月までに指導してきた学習姿勢が定着し、真剣なまなざしで「ハイッ」と大きな声ではっきりと返事したり、ひじをしっかり伸ばして手を挙げたりする姿がたくさん見られるようになりました。また、椅子に座る時も背筋を伸ばし、足の裏を床にピタッとつける子どもたち



が増えてきました。学校は子どもたちの学ぶ力を高めるために、授業では「仲間との話し合いを大切にした授業」「ICTを活用した学習活動」に取り組んでいます。今年度授業の様子を見にみえた可茂教育事務所学校職員課や川辺町教育委員会の方からは次のようなうれしいコメントをいただきました。

○子どもたちが大変落ち着いていて、それが学習意欲にもつながっている。

○授業があたたかい雰囲気の中で行われており、安心して学校生活を送っているように感じた。

○子どもたちが発表しよう。伝えようとする意欲が感じられた。

授業で子どもたちを磨き高めていくことは、学校が大切にしていることです。7月に入り、厳しい暑さとなりますが、夏休みまでの日々の授業でも大切にして取り組んでいきます。

〈授業参観ありがとうございました〉

保護者の皆様方におかれましてはお忙しい中にも関わらず、多数のご参観をいただき誠にありがとうございました。きっとご覧になられたお子様の姿に、4月からの成長が感じられたのではないかと思います。お子様の頑張っていた様子をご家庭で認め励ましていただけるようお願いいたします。また、授業参観からすぐに個人懇談（7月3日～）となりますが、有意義な時間となるようどうぞよろしくお願いいたします。



〈花壇のアサガオ〉

〈冷感タオルの配布〉

7月は子どもたちの健康、安全をおびやかす暑さとなることが予想されます。そこで、急ではありますが、PTA本部役員の皆様と相談し、全校児童に冷感タオル（水道水で濡らさだけで冷たくなる）をPTA会計から支出、購入させていただくことにしました。届き次第、お子様に配布します。